

ひまわりだより



〈節分〉

事前に自分のお腹の中にある鬼を考えてから鬼退治をしました。怖くて泣けてしまう友達もいましたが、友達と力を合わせて新聞紙で作った豆を投げました。鬼退治が終わると、福の神様も来てくださいました。鬼退治できた喜びを感じながら拾った福菓子を食べました。お腹の中の鬼も一緒に退治したことで支度が早くなったり苦手な給食を頑張って食べたりする姿がみられます。これからも伝統的な文化や行事などを取り入れ子どもの成長に繋げていきます。



〈スチレン版画〉

初めての版画に挑戦しました。自分の顔を鏡でみたり手で触ったりしながら「眼鏡も描かなくちゃ!」「まつ毛もある」と特徴を捉えて下書きをしていきました。スチレンに自分の顔を掘った後、インクをのぼして紙をのせバレンで擦ると顔が写り「すごい!」「上手にできた」と版画の面白さを感じ、一人ひとりが自分らしい顔を作ることができました。



〈ゆり組さんへのプレゼント〉

ゆり組さんにお別れ会で渡すメダルを作りました。ゆり組さんにどんなありがとうの気持ちを伝えたいかを問いかけると「たくさん遊んでくれた」「いっぱい助けてくれたよ」など様々な思いが出てきました。喜んでもらえるかなと想像しながら粘土で形を作ったりビーズでデコレーションしたりして感謝の気持ちをもって一生懸命作る姿が見られました。



〈1日入園〉

来年入園するたんぼ組さんが保育室で在園児と遊ぶ体験をしました。ひまわり組さんは小さなお友達とペアになって小麦粉粘土やお絵描きをして遊びました。お別れの際には、気持ちを込めて作った折り紙のプレゼントを渡しました。「はやくこども園で一緒にいっぱい遊びたいな」と新入園児の友達に会えることを楽しみにしているようでした。



〈園外保育〉

たんぼ組さんと一緒に春日神社へ春探しに出かけました。「黄色のお花があるね!」と道端に咲いていた花を友達と見つけたり緊いだ手を離さず、交通ルールを守って歩くことに気をつけたりして向かいました。春の暖かさを感じながら虫を見つたりこども園とは違った遊具で遊んだりして園外保育を楽しんでいました。「ひまわりさんは道路側を歩くんだよね」と少しお兄さんお姉さんになった姿を見せてくれました。「季節を感じる」とや「異年齢と関わる経験」「交通ルールを守ることを大切にしていきます。



3月

2月

〈2月・3月誕生会〉

2月は、誕生児が言った言葉と反対のことをする反対ゲームをしました。泣くの反対は何だろうと考えると「笑うだと思ふ」「怒るじゃないかな」などと、面白い意見がたくさん出ました。3月は、誕生児と王様じゃんけんをしました。「最初はグー」と気合の入った声が聞こえてきました。負けて悔しくても負けたら座するというルールを守りながら楽しむ姿がみられました。1年間様々な出し物を通して友達と一緒に誕生会を楽しんだ子どもたちでした。